

OCEANIA CRUISES®

オーシャニアクルーズ 2026 年新クルーズを追加発表： 3 隻の小型船でカリブ海、アジア、アフリカ、ヨーロッパに

世界を舞台に乗客 670 名のノーティカ、レガッタ、シレーナで 60 以上のクルーズを展開



東京 2024 年 11 月 13 日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、2026 年クルーズコレクション第 2 弾を発表。予約は 2024 年 11 月 13 日から開始されます。

今回発表されたのはカリブ海、アジア、アフリカ、地中海、北ヨーロッパで展開される、17 のグランドボヤージュを含む 60 以上のクルーズ。導入されるクルーズ船はノーティカ、レガッタ、シレーナの 3 隻。いずれも乗客 670 名と、オーシャニアの中でも最小の小型客船です。

オーシャニアクルーズ社長フランク・A・デル・リオ は、「2026 年クルーズコレクションを追加で発表いたします。ノーティカで行くマイアミ発着 7 泊のカリブ海周遊クルーズからシレーナでイスタンブールからシンガポールまでいくつもの大陸を巡る 69 泊の壮大な冒険クルーズまで、いずれも私共ならではのラグジュアリーな選択肢が揃っています」としています。

さらに、「オーシャニアクルーズの小型船によるクルーズはまるで魔法の旅です。世界の隅々を訪れながら楽しむ船上体験も、訪れるそれぞれの寄港地での体験と同じくらい特別なものとなります。ブティックサイズと言えるノーティカ、レガッタ、シレーナの 3 隻であれば、大型船では入れない港にも立ち寄ることができ、これまでは叶わなかった新たな寄港地の魅力に触れることができます」とも。



ムンバイ、ケープタウン、ローマ、シンガポールと言った定番の人気寄港地と共に、オーシャニアのウルトラプレミアムな小型客船ならではの予想外の土地にも足を踏み入れるチャンスがちりばめられています。まだあまり知られていない寄港地としては、英バージン諸島のヨット天国トルトラ、トルコのテネドス島、モザンビークのカリスマ的首都マプト、30以上の島々に広がるスウェーデンのカールスクルーナなど。

オーシャニアクルーズの小型客船によるクルーズでは、他のプレミアムクルーズラインと比較して各寄港地での滞在時間が3割から5割長くとられています。また多くの港で1泊停泊するなど、より充実した観光が期待できます。地上では数百コースに及ぶ寄港地観光が用意され、食、ワイン、歴史、建築、地元文化などのテーマがあらゆる興味に応えます。

前出デルリオは次のように付け加えています：「邸宅を思わせる豪華な調度品、スタイリッシュでくつろげるレストランやラウンジを備えた私共のブティック船は、まさに自宅から遠く離れた我が家です。列に並んだりせかさされたりすることなく、世界のどこでもリラックスして優雅に観光することができます。さらに、わずか670名のお客様に乗員400名がおもてなしにあたらせていただきますので、他では味わえない心のこもったひとりひとりのお客様のためのサービスにも必ずやご満足いただけるはずです」

クルーズのハイライト:

ノーティカ

Reefs of the Maya

マイアミ発着 7泊の周遊クルーズ。2026年3月10日発。コスメルやコスタマヤなどに。

Eastern Atlantic Crossing

マイアミからリスボンまでの15泊。2026年3月27日発。フンシャル、アレシフェ、アガディールなどに。

Charmed Rivas

バルセロナからローマまでの10泊。2026年4月21日発。パラモス、ポルトフィーノ、ポルトフェッラーイオなどに。

レガッタ

Exotic Odyssey

シンガポールからリスボンまでの54泊。2026年5月1日発。ランカウイ、マレ、マプト、ミンデロなどに。またプーケットで1泊、ケープタウンで2泊の港停泊。

OCEANIA CRUISES®

West African Gems

ケープタウンからリスボンまでの 24 泊。2026 年 5 月 31 日発。ロメ、バンジュール、ダカールなどに。

Minarets & Mosaics

アテネからモンテカルロまでの 12 泊。2026 年 6 月 5 日発。ミコノス、チャナッカレ、エフェソス、パレルモなどに。またイスタンブールでは 1 泊停泊。

Bridge to the Bosphorus

ドゥブロヴニクからイスタンブールまでの 10 泊。2026 年 8 月 17 日発。コトル、カタコロン、サントリーニ、テネドスなどに。またイスタンブールでは 1 泊停泊。

シレーナ

East African Majesty

ムンバイからケープタウンまでの 20 泊。2026 年 3 月 11 日発。ノシベ、マヨット、ダーバン。またマレとケープタウンで 1 泊停泊。

Jewels of Northern Europe

ストックホルムからロンドンまでの 12 泊。2026 年 7 月 24 日発。タリン、ヘルシンキ、カールスクルーナ、アントワープなどに。

Extravagant Explorer

イスタンブールからシンガポールまでの 69 泊。2026 年 8 月 27 日発。ロードス、カンヌ、バルセロナ、アビジャン、ポートエリザベス、ダルエスサラーム、コロンボなどに。またプーケットで 1 泊、ケープタウンで 2 泊の港停泊。

Safari & Spice Routes

ケープタウンからシンガポールまでの 30 泊。2026 年 10 月 5 日発。マプト、ザンジバル、モンバサ、ペナンなどに。またプーケットで 1 泊停泊。

オーシャニアクルーズの豪華小型船、絶品の料理、考え抜かれた旅行体験の詳細については <https://jp.oceaniacruises.com/brand-homepage> で。



ユア・ワールド・インクルーデッド

「ユア・ワールド・インクルーデッド」と名付けられたブランド特典では、クルーズ料金に含まれるサービスとして、ウルトラプレミアムのクルーズならではの最高のもてなしを常に受けることができます。船内の最高級レストランでの忘れ難い食事体験はすべて追加料金がかかりません。無料のスペシャルティコーヒー、ソーダ、生絞りジュース、発泡・非発泡飲料水 Vero Water®が船上のどこでもサービスされます。無制限スターリンク WiFi は全スイートルーム、全ステートルーム、全パブリックスペースで繋がります。客室内ダイニングは温かい料理を含めたバラエティ豊かなメニューから。フルーツスムージー、ミルクケーキ、ジェラートとハンフリー・スロコムのアイスクリューも無料。アクアマールスパ+バイタリティセンターでのグループによるフィットネスクラスも無料。チップも、究極の利便性と価値のために含まれています。ランドリーサービスは全ての乗客対象に無料です。オーシャニアらしいパーソナライズされたサービスに加え、価値ある体験を途切れることなく実感できます。

オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の料理と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員 1,250 名、全 8 隻のラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7 大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 泊から 200 泊余りをかけて巡ります。2027 年と 2028 年または 2029 年[1]の引き渡し予定で 2 隻の船を発注済み。オーシャニアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は www.nclhltd.com

[1] オーシャニアクルーズ 2 隻目の引渡しは、契約上は 2028 年第 4 四半期に予定されていますが、2029 年に延期される可能性もあります。

画像提供はオーシャニアクルーズ

【発行元】オーシャニアクルーズ PR 株式会社フレア